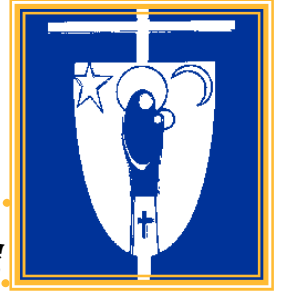


Via Latina 22



総本部よりのお知らせ - マリア会

2015年6月
244号

インド地区で6名の初誓願者

5月1日、インド地区で6名の修練者がインドのランチャーにあるマリア会修練院にて初誓願を宣立しました。私たちはブラザーAnil Dunggung, Suman Horo, Rosan Kiro, Dillip Majhi, Pulkit Minj そして Augustine Sayを心から歓迎します。これら新会員たちのために祈りましょう。

マリア会員: Anil, Suman, Pulkit,
Rosan, Augustine and Dillip



USA管区で1名の初誓願者および1名の再入会者



Allen Pacquing

5月23日、Allen PacquingはUSA管区マリア会にて初誓願を立てました。彼の誓願式はオハイオ州のデイトンにある“使徒たちの元后聖堂”にて執り行われました。ハワイ生まれのAllenは、ホノルルのセントルイス校に通っていた時、マリア会員に出会いました。彼は司牧活動の修士号を持っており、マリア会員と再び関わりを持つようになるまで、様々な仕事をしてきました。Allen, おめでとう!

Sylvester Burkemper氏は、2014年1月からサンアントニオのマリアニスト・レジデンス共同体に住居していましたが、マリア会への復帰を願い出ました。彼は、1979年にマリア会を去って以後のマリア会と修道生活における様々な発展について研究しながら、昨年夏以降は、Bill Behringer師の指導を受けていました。管区長評議会は総長から彼の再入会の承認を得ました。Sylvester士は5月17日、サンアントニオにて有期誓願を立てました。私たちはSylvester士のマリア会復帰を喜んで歓迎します。



Sylvester Burkemper

インド地区の神学生JOSEPHRAJ RYMOND、 ローマで助祭に叙階される

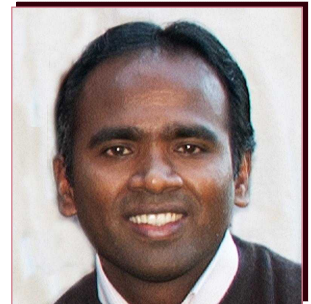
5月2日、インドマリア会員Josephraj Rymondは助祭に叙階されました。セントラル・ローマの補佐司教であり、また、San Egidio共同体の会員であるMatteo Zuppi司教が叙階式を司式されました。Zuppi司教は説教の中で、Josephが自分の叙階式への招待のテーマとして選んだ事について話をしました。招待のテーマとして、彼は、“行って、同じようにしなさい”と言うイエスの言葉を伴った「良きサマリア人と半死半生の傷を負った人」のイメージを選びました。



(左より) Matteo Zuppi司教、新助祭となった Josephraj Rymond、と 国際神学校校長 Pachí Canseco師。

司教は、Josephrajが自分の叙階式にあたってこの箇所を選んだことを喜び、Josephrajが自分のこれからの生涯の霊示としてこの箇所を用いるようにと諭されました。こうして、この箇所は、良きサマリア人およびイエスの慈悲深い心のように、Josephraj自身の慈悲深い心の表現となりますように！この箇所は、彼が見知らぬ人々や外国人を含む他者に奉仕する召命、すなわち、限界のない奉仕への召命を思い起こすよすがとなり得るでしょう。司教はまたこの箇所をマルタとマリアの話と関連させました。良きサマリア人の姿勢はマリアのそれに関係していますが、マリアは良い方を選ぶことで、主に対して、また兄弟姉妹たちに、お互い耳を傾ける者としての良い模範です。

Josephraj, おめでとう！



祭壇奉仕者・朗読奉仕者の選任式

5月25日、月曜日、Via Latina22の2つの共同体と一緒に祝うミサの中で、8名の神学生たちが朗読奉仕者と祭壇奉仕者に選任されました。Manuel Cortés総長がミサを司式しました。その説教の中で、彼は朗読奉仕者と祭壇奉仕者の任務の持つ意味について説明をしました。

総長が説明したように、これらの任務は司祭叙階への養成の一過程をなすものです。この過程において、神学生たちは神の現存を深く意識するようにならなければならないし、また、神の現存の秘跡として生活しなければなりません。朗読奉仕者は、ただ単にうまく読めばいいということだけではなく、神のみ言葉を他者に伝えるために、“キリストに成り代わって”神のみことばを告げ知らせ、それを自分の生活の中に受肉させるのです。 →



朗読奉仕者: Armando Añeses, SM (Puerto Rico-USA), Sebastian Bara, SM (India-USA), Rajmohan Chinnappan, SM (India-USA), Savio Bongkyu Choi, SM (KO) & Simplicie Moluanton, SM (Congo-FR).

祭壇奉仕者は祭壇で奉仕し、聖体拝領を助けます。彼は、単に典礼においてではなく、交わりの人となることによって、彼の生活全体において、“キリストに成り代わって”この任務を生きるよう招かれています。

これら私たちの兄弟たちのために神に感謝します。そして、彼らのマリアニスト司祭となる準備の歩みに同伴して参りましょう。

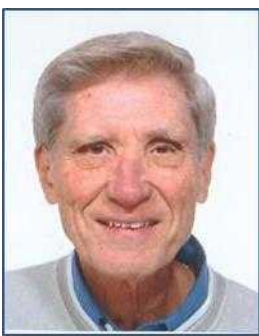
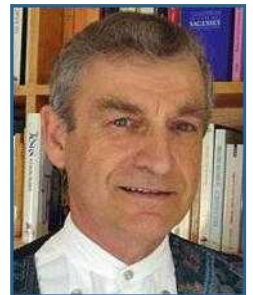
祭壇奉仕者: Mariandu Anthonysamy, SM (India - USA), Sean Downing, SM (USA) & Bernard Ombima Lugutu, SM (Eastern Africa).



総長評議員会からの最近の任命

カナダ地区長：

Gérard Blais師は2期目、3年間のカナダ地区長として任命されました。Gérard師は現在ケベックのレジデンス・マリアニスト共同体に居住しており、また、地区長としての任務に加え、Har'el聖書センター長も務めます。私たちは彼がこの兄弟的奉仕の延長を受け入れた事に対して感謝し、彼のリーダーシップを賞賛し、カナダの兄弟たちの幸せを祈ります。

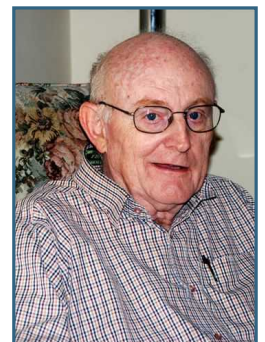


シャミナード国際神学校の副校長の再任：

国際神学校の副校長の任期の終了に当たって、Lester Kaehler士は新たに3年間の再任を快く受けてくれました。校長Francisco Canseco師と共に、Lester士はローマのマリ会神学生たちの司祭育成に同伴しています。神学校におけるかれの存在は神学生たちに大変評価されています。なぜなら、彼はこの共同体に貴重な経験と、優しい兄弟的マナーをもたらしているからです。私たちは彼の重要な任務の上に引き続き神のお恵みを祈ります。

総本部でのDavid Fleming師の協力：

総本部とUSA管区は、インドで修練院長の任期を終えたDavid Fleming師がローマ総本部へ住まいを移し、色々な分野で支援活動を行う、と発表することをうれしく思います。特にマリアニストカリスマの領域での養成強化のための資料開発を手伝い、また、総本部の種々の部門に協力することになります。私たちはFleming師を再びローマに迎えることをうれしく思いますし、同時に、彼が協力要請を快く引き受けてくれたことにも感謝します。また、総本部は、Lester士とDavid師がその宣教活動を通して神学校と総本部を支えてくださることに対して、USA管区に感謝します。



マドリッド殉教者の記念



マドリッド大司教区は、シベールス広場の近くにあるLas Calatravas教会を、1930年代のスペインにおける宗教迫害の間に殉教した大司教区の殉教者の記念教会にすると決定しました。

献堂式は、2015年4月12日、神の慈しみの主日であるご復活第2の主日に行われました。Juan Antonio Martínez Camino補佐司教が司式し、マリア会の前列聖請願総代理、Enrique Torres師が共同司式しました。説教の中で、Martinez Camino補佐司教は私たちの殉教者、Miguel Léibar師と若い修道士たち、Sabio Ayastuy, Joaquin Ochoaと Florencio Arnaizに対して賞賛の言葉を述べられました。

司教は52名の殉教者の聖画像を祝別しましたが、これらの殉教者たちを加えると、大司教区の殉教者は総数で402名となります。この聖画像の中にMiguel Léibar師も描かれています。

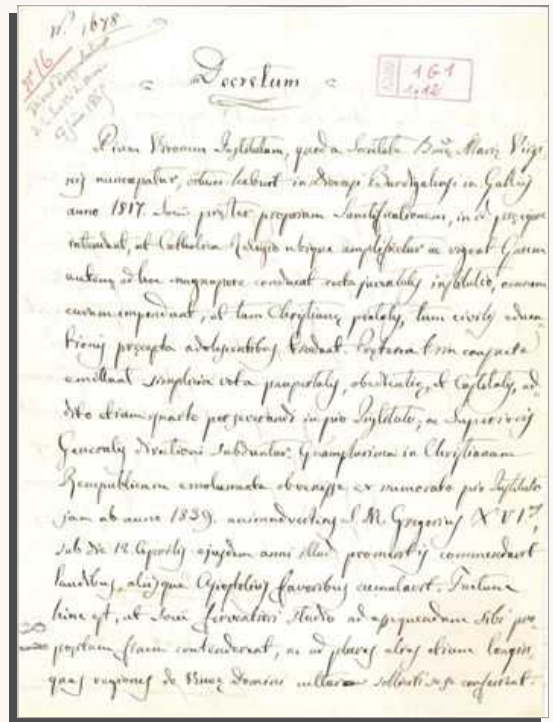
マリア会の公式承認から150周年

1865年5月12日の教皇謁見の間に、Louis de Lagarde師とHippolyte Alibert士を伴ったマリア会総長 Georges Caillet師は、福者ピオ9世教皇からマリア会設立の口頭による承認を授与されました。公式認可は次の6月17日、「司教と修道会に関する聖省」の法令によって公表され、1865年8月11日付でカステル・ガンドルフにて教皇勅書が発表されました。

勅書は次のように認めています：

“この修道会の敬虔なメンバーは彼らの固有の成聖に加え何よりもカトリックの信仰の成長と堅持を目標にしています。そして青少年たちへの良い教育がこの、目的達成に深く寄与するとし彼らは青少年たちにキリスト教信仰と一般教育の規範を教えるため身を挺しています。さらに彼らは清貧、従順、貞潔3つの単式誓願を立て、更に4つ目を加えますそれは彼らが聖なる修道会に堅忍し、総長の命に従う義務を自ら課すことです。”

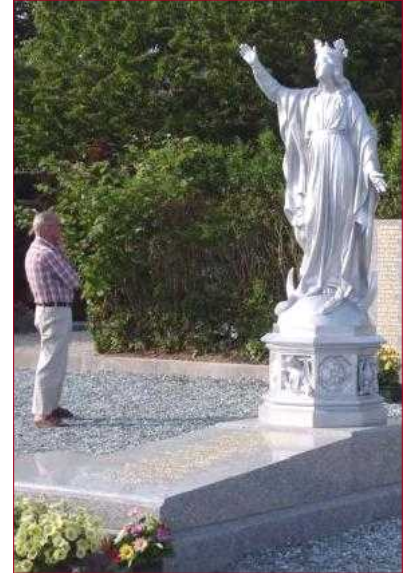
私たちは今年、この重要な教皇の権威による勅書の150周年を祝います。それによって若いマリア会は、教会法的、霊的な教会の伝統に沿った真の修道生活として認められ、福者シャミナード師が願望していたように、私たちの霊的アイデンティティが教皇との霊的交わりの中にある、と証明されたのです。



サンヒポリットのマリア会墓地の整備 (CAILLET師とCHEVAUX師の遺骨の移転埋葬)

サンヒポリットのマリア会員の墓地は老朽化の理由で整備が必要となっていました。また共同体のどの修道者も約100体ある墓をキチンと維持出来る状況にはありませんでした。同時に、パリの北120kmに位置するオワーズ県、ルヴロワ・レ・マルルの墓地からマリア会員の遺骨等に移す必要もありました。なぜならこのこれら場所は離れており、墓の管理維持が非常に困難でした。そこには私たちの2名の総長、Caillet師とChevaux師が埋葬されていました。またCharles Rothéa師とパリのStanislas高校のマリア会員の第2代校長であるLouis de Lagarde師もそこに埋葬されていました。総本部の同意を得て、彼らの墓所を既に3名の総長が埋葬されていたサンヒポリットに移す事を決めました。

この仕事をするため、フランス管区の責任者はコルマールの業者と交渉しました。工事内容は、墓所の分解、地下納骨堂の建設、墓地に眠る300名の修道者の名前を刻む花崗岩の支柱の建立、総長の遺骨を納める中央記念石碑を整備する事など、これらはサンヒポリットの共同体の主導に任された仕事の一部です。今は中央記念石碑の中に5名の総長が埋葬されています。同時にCharles Rothéa師、Louis de Lagarde師と長年修練院長を務めたSchellhorn師も同じ場所に埋葬されています。



整備されたマリア会墓地を祝別する Eddie Alexandre管区長

総長リストは下記の通り:

- Georges CAILLET師, 1790 – 1874,
第2代総長
- Jean CHEVAUX師, 1796 – 1875,
第3代総長
- Joseph SIMLER師, 1833 – 1905,
第4代総長
- Joseph HISS師, 1846 – 1922,
第5代総長
- Paul HOFFER師, 1906 – 1976,
第9代総長

同じ墓所に眠る:

- Charles ROTHÉA師, 1791 – 1868
- Louis de LAGARDE師, 1833 – 1884
- Joseph SCHELLHORN師, 1869 – 1935

2015年5月12日～14日に、サンヒポリットにて開催された管区長評議員会の間に、Eddie Alexandre師は評議員会メンバーとサンヒポリットの共同体のメンバー出席の下、修復された墓地と神の平安の内に眠る300名のマリア会員の名前が刻まれた記念碑を祝別されました。そこに埋葬された修道者の名前が呼び上げられ、聖歌が歌われ、祈りが捧げられました。式典の最後に墓地に隣接する聖十字架聖堂にて、昇天祭前夜の晩祷が歌われました。

全行政単位への再通達一誓願（初誓願・終生誓願） 及び司祭叙階に関する情報提供

全行政単位の責任者に自分たちの行政単位内に於ける誓願、叙階についての下記に示す通り手続きを取るよう再通達します。



誓願後直ちに：

写真と行事についての要約文 (Via Latina載せるものと総本部の保管のため) 必要書類を事務局に送付：

初誓願： 報告書式を完成し、肖像写真を一枚添える。

これは非常に大切です。私たちがこの書式を受け取るまで、その人は私たちのデータベースに入れないからです。

終生誓願： 私たちには日時と場所の情報が必要です。

司祭叙階： 日時、場所と叙階司式の司教の名前が必要です。

連絡先： 総書記 (gensecsm@smcuria.it) 及び事務局 (secretariatsm@smcuria.it)
何か不明な点があれば躊躇なく私たちにコンタクトしてください。有難う！

総本部通信、最近の送信

- 5月5日：マリア会総書記、Romolo Proietti Segnalini師からの2015年GLAの全出席者への要望書

総本部日程

- 6月1日～5日：MCとMAXのスイス地域共同体への訪問
- 6月23日～26日：MMcがマドリッドのFundación SMの理事会の会議へ出席

アドレス変更

- Ms. Francisca Jere (MLC-アフリカ地域代表) francisca.jere@zanaco.co.zm
- Bro. Eugene Frank (US): gene1139@gmail.com
- “Beato Guillermo J. Chaminade”- Bogotá (CE) の新電話番号 共同体: 5164374 / 小教区: 5174155

